

2026年5月15日

株式会社ガスパル

世界の水・衛生問題解決のためウォーターエイドジャパンへ寄付を実施 ～これまでの継続的な支援に対し感謝状を受領～

LPガスを中核に保安最優先でエネルギー事業を展開する株式会社ガスパル（本社：東京都品川区、代表取締役社長：黒澤秀起）は、世界の水・衛生問題の解決に取り組むウォーターエイドジャパンの活動に賛同し、4月30日に31万円を寄付しました。当社では、従業員が経営理念に基づき他者へ素晴らしい行動（「理念行動」）を実践した際に、社内で推薦・称賛する制度を設けており、特に優れた行動は社内認定されています。本寄付は、こうした社員の理念行動を通じて「豊かな社会の実現に貢献したい」という想いを形にする取り組みとして、社内認定件数に応じて1件あたり1万円を寄付するものです。

ウォーターエイドジャパンへの寄付は2021年より継続しており、今回を含めた累計寄付額は647万円となります。また、過去のインドでの水・衛生プロジェクトへの支援に対して、ウォーターエイドインドより感謝状を受領しました。

当社は今後も、「人の生きる」と共に歩むエネルギー企業として豊かな社会の実現に貢献していきます。

■ 寄付概要

寄付額：310,000円

寄付日：2026年4月30日

寄付先：特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン

<https://www.wateraid.org/jp/>



■ NGOウォーターエイドによる本プロジェクト概要（本寄付の支援先）

地域：パプアニューギニア 東ニューブリテン州ラバウル地区ワトム島

内容：給水インフラの整備・改修、水源保護、水質管理、住民への運営・維持管理トレーニングの実施等

備考：本プロジェクトは、当社を含む複数の企業・団体の寄付により運営されます。

■ ウォーターエイドインドより感謝状を受領

当社は2021年からウォーターエイドジャパンへの寄付を継続しており、そのうち2021年～2024年の4年間で、インドの水・衛生プロジェクトに535万円の寄付を行いました。これまでの支援を通じてインドの人々の生活環境の改善に貢献したことに対し、ウォーターエイドインドから感謝状を受領しました。



Gaspaalは、「人の生きる」と共に歩むエネルギー企業へ